

「緑のボランティア」の参加を得てヒバ、タリ等の植林を行った。  
 この事業で使用した「緑の基金」は全国47都道府県のローソン  
 各店舗を通じて多くの方々からお寄せいただいた寄付金から、  
 成り立っています。

成 16年9月19日 主 笹 森 林 ボ ラ ン テ ィ ア 青 森  
 後 援 青 森 森 林 管 理 署 ・ ( 社 ) 青 森 県 緑 化 推 進 委 員 会



森林ボランティア青森の皆さん

全国森林  
 ボランティア探訪  
 Vol.44

# 森林ボランティア青森

森林ボランティア青森は、青い森農林振興公社主催による「森林ボランティア養成講習会」の修了者が主体となり、平成15年6月1日に設立し、平成23年には、フォレストサポーターズに登録しました。「青森県美しい森林づくり推進会議」、「青森県森づくりコミッション」への参加など、ふるさと青森県の緑豊かな青い森を育てる活動を幅広く行っています。

## 次世代に豊かな大地を残す

森林ボランティア青森では「青い森 大切な森林を守りたい、次世代に豊かな大地を」をスローガンに森林整備活動を行っています。ユネスコ世界自然遺産に登録されている白神山地をはじめ、豊かな自然が残る青森の森を守り、次世代に受け継いでいきたいという思いを込めて活動しています。

行政主体ではなく、民間による持続可能な森林保護育成活動が会の大きな柱になっています。メンバーの中には林業技術士や森林インストラクター、ネイチャーガイドなども在籍しており、森林保護に関する知識と経験、技術が会の活動に幅を持たせています。また、座学、実技

などの研修会を開き、技術向上にも励んでいます。

## 眺望山、津軽鉄道防風林の整備

主な活動フィールドは青森市内が中心ですが平内町、むつ市など、県内全域をフィールドに月2〜3回活動しています。定期的にしている活動は青森市にある眺望山の枯枝除去作業や浅虫森林公園の下草刈り、植樹などです。眺望山での活動は樹上での枝打ちという特殊技術を



眺望山にある作業地へ向かう



子どもたちの間伐体験



樹上での枝打ち作業



森林ボランティア青森

- 会員数 32人
- 活動フィールド 青森県青森市眺望山、三内丸山、浅虫温泉、八甲田山
- 活動日 月2～3回程度
- ホームページ [http://outdoor.geocities.jp/sinrin\\_bo/index.html](http://outdoor.geocities.jp/sinrin_bo/index.html)

民有林の保護育成

会として取り組んでいる重要な活動のひとつが手入れの遅れている民有林などの森林整備や保護です。森林管理局OBなども会に参加しているので行政と密に連絡を取り合い、行政ではフォローしきれない部分を会の活動として行っています。個人が所有する雑木林などは整備されずに放置されている状況があり、そのような場所での枝打ちや間伐作業、下草刈りなども積極的に進んでいます。

最近では、多くの団体によって植樹活動などが盛んに行われていますが、枯れ枝の除去作業まで行っている団体は多くありません。森林ボランティア青森では研修などを通して樹木上で作業やチェーンソーなどの使用方法を学び、本格的な森林整備活動を行うことで、他の団体のサポートにも回っています。

必要とするハードな作業ですが、会のメンバーが中心になって行います。5月にはストープ列車として人気のローカル鉄道「津軽鉄道」の防風林整備も行いました。伸びた木の枝が列車に接触するのを防ぐために行っており、私たちの重要な交通インフラの津軽鉄道が安全に運行するための重要な作業です。

今後の活動



冬の到来が早い青森では会の活動も制限されるため、森林整備活動ができるのは11月頃までになります。今年も青森森林管理署主催の眺望山で行われる育樹祭、クリーンアップ作戦ゴミ拾いに参加するほか、地元の青森森林管理署とともに森林整備などを予定しています。会主催の活動以外にも他のボランティア団体の植樹作業のサポートなどにも積極的に取り組んでいきます。

東日本大震災について

東日本大震災では青森県の沿岸部も多大な被害が発生しました。会としてはなかなか大きな動きをとれないのが現状ですが、植樹作業などの依頼があれば、すぐにでも参加しようと話し合っています。長期的な支援活動を通してサポートできればと考えています。



民有林での玉切り作業



植樹後の下草刈り